

| | |
|---|---|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">重点目標と具現策</p> | <p>1 豊かな心を育てる「和す」教育の推進</p> <p>(1) 命と思いやりの心を大切にし、互いに高め合う集団づくりを目指す。</p> <p>(2) 思いやる心を育み、自己を表現し、実践する力を育てる。</p> <p>(3) 同和問題に対する科学的認識を深め、一人一人の人権感覚を高める。</p> <p>(4) いじめ・不登校等について、全教職員で早期発見・早期解決に努める。</p> <p>(5) 計画的な教育相談を行い、日常生活の中でのふれ合いを大切にする。</p> <p>2 確かな学力と健やかな体を育てる「磨く」教育の推進</p> <p>(1) ねらいを明確にし、基礎・基本を大切にしたい、分かる授業を展開する。</p> <p>(2) 個に応じた指導・合理的配慮の充実を図り、達成感・充実感の高揚に努める。</p> <p>(3) 問題解決的な学習や体験的な学習を重視し、表現力を育てる活動の充実を図る。</p> <p>(4) 心身ともに健康な生活習慣と望ましい食習慣の定着を図る。</p> <p>(5) 校内での安全意識を育てることで、校外での安全意識を高める。</p> <p>3 社会性と向上心を育てる「結ぶ」教育の推進</p> <p>(1) 自他を育む道徳、特別活動、総合的な学習の時間の充実を図る。</p> <p>(2) 伝承活動や心を磨く清掃活動、挨拶運動を充実させ、公德心と郷土愛を育む。</p> <p>(3) 家庭や地域社会と連携を深め、信頼関係を確立して生徒の健全育成に努める。</p> <p>(4) 自尊感情を高め、自分の夢や目標に向かって努力する力を育成する。</p> <p>(5) 自己理解を深め、自己実現を目指すキャリア教育の充実を努める。</p> |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校運営上の留意点</p> | <p>1 人的管理について</p> <p>(1) 組織として情報を共有し、全教職員で協働する体制を確立する。</p> <p>(2) 生徒及び教職員の心身の健康管理に留意する。</p> <p>(3) 服務規律を遵守し、地域・保護者・生徒との信頼関係を築く。</p> <p>2 物的管理について</p> <p>(1) 保守・安全点検の徹底と瑕疵のない環境整備に万全を期す。</p> <p>(2) 教育環境の整備と教育機器の有効な活用を図る。</p> <p>(3) 教材教具の整備点検や劇毒物等の保管・管理を厳重にする。</p> <p>3 事務管理について</p> <p>(1) 金銭管理・情報管理を厳重にする。</p> <p>(2) 文書処理を正確、迅速に行う。</p> <p>(3) 表簿類は的確に記録・保管する。</p> |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">本校教育の特色と展開</p> | <p>1 本校教育の特色と展開</p> <p>(1) 小規模校の特性を生かし、個に応じた学習指導の充実を図る。</p> <p>(2) 地域の特性を生かした伝承文化活動や心を磨く清掃活動、挨拶運動を推進する。</p> <p>(3) 小中学校の連携を深め、学習習慣・生活習慣の確立を図る。</p> <p>(4) 教育相談活動など、全教職員による協働的な生徒指導を推進する。</p> <p>2 働き方改革について</p> <p>(1) 校務支援システムなど、ICTを効果的に活用した業務の効率化</p> <p>(2) 学校における業務内容や執行方法、業務分担の見直し</p> <p>(3) 教職員一人一人の勤務時間の適正管理と意識改革</p> <p>(4) 相談したり休暇を取得したりしやすい環境づくり</p> <p>(5) 「チーム玉川中」として機能するための学校マネジメントの発揮</p> <p>(6) 保護者や地域人材の活用による学校支援体制の構築</p> |